



五貫島に鉄工団地

…… 1月16日に起工さる……

富士金属工業団地の起工式が、1月16日、五貫島地先で行なわれました。

この工業団地造成は、金属加工関係の中小企業者が、協業化によって生産の向上、企業の発展をはかるとともに、騒音や振動などの公害問題

を解消するため、昭和41年から団地造成を計画していたものです。

計画によると、団地に進出するのは22業者で、機械製造、プレス加工、製缶などが主な業種です。

敷地面積は8万2000平方メートル。工費は約7億円で、完成は昭和46年3月の予定です。なお、完成後の昭和47年には27億円の生産額が見込まれています。

企業共済制度

小規模企業経営者の退職金制度

小規模企業を営む商店主や工場主のために、国が特別につくった制度に「企業共済」があります。

この企業共済は、商店主や工場主が引退したり、退職をしたときに「退職金」として掛金が支払われる制度です。

■加入者の資格は

商店主、工場主、サービス業、自由業を営んでいる人のほか、会社の役員も加入できます。

■掛金は

掛金は月掛で、500円から5,000円まで500円きざみになっています。

■共済金額は

5,000円の掛金の場合、20年で280万円、30年で680万円になります。

■共済金の支払いは

- ・事業をやめたとき
- ・会社などの法人役員が病気、負傷、死亡などで役員でなくなったとき
- ・65歳以上で20年以上掛金を払い込んでいるとき
- ・以上のほか、親族に事業を譲ったときや、役員が病気、死亡以外の理由で退職したときなどに共済金が払われます。

■企業共済のお問い合わせは各金融機関または商工会議所、商工会、市商工課

ひとこと

山へゴミを捨てないで……

岩間和技（吉原富士本町・主婦）

わたしは、吉原富士本に住む主婦ですが、市民のみなさんにお願ひがあります。

よく「町をきれいに」ということを聞きますが、町をきれいにしておけば山はきたなくしてもよいのでしょうか。もちろん、町をきれいにすることは、自分たちの環境をきれいにしていくことはわかります。

しかし、最近は「町さえきれいになっていけば」と、思わざるをえないほど、自動車で山へゴミを捨てにくる人が多くなっています。

古い建具、ダンボール、ビニールなどが、沢に山のように捨てられています。沢にゴミを捨てれば、水はけが悪くなるばかりでなく、害虫の温床にもなり、近くに住む者は大変迷惑です。

富士市には立派なゴミ焼却場があるのに、なぜわざわざ大淵までゴミを捨てにくるのでしょうか。わたしにはゴミを捨てる人の気持ちがわかりません。

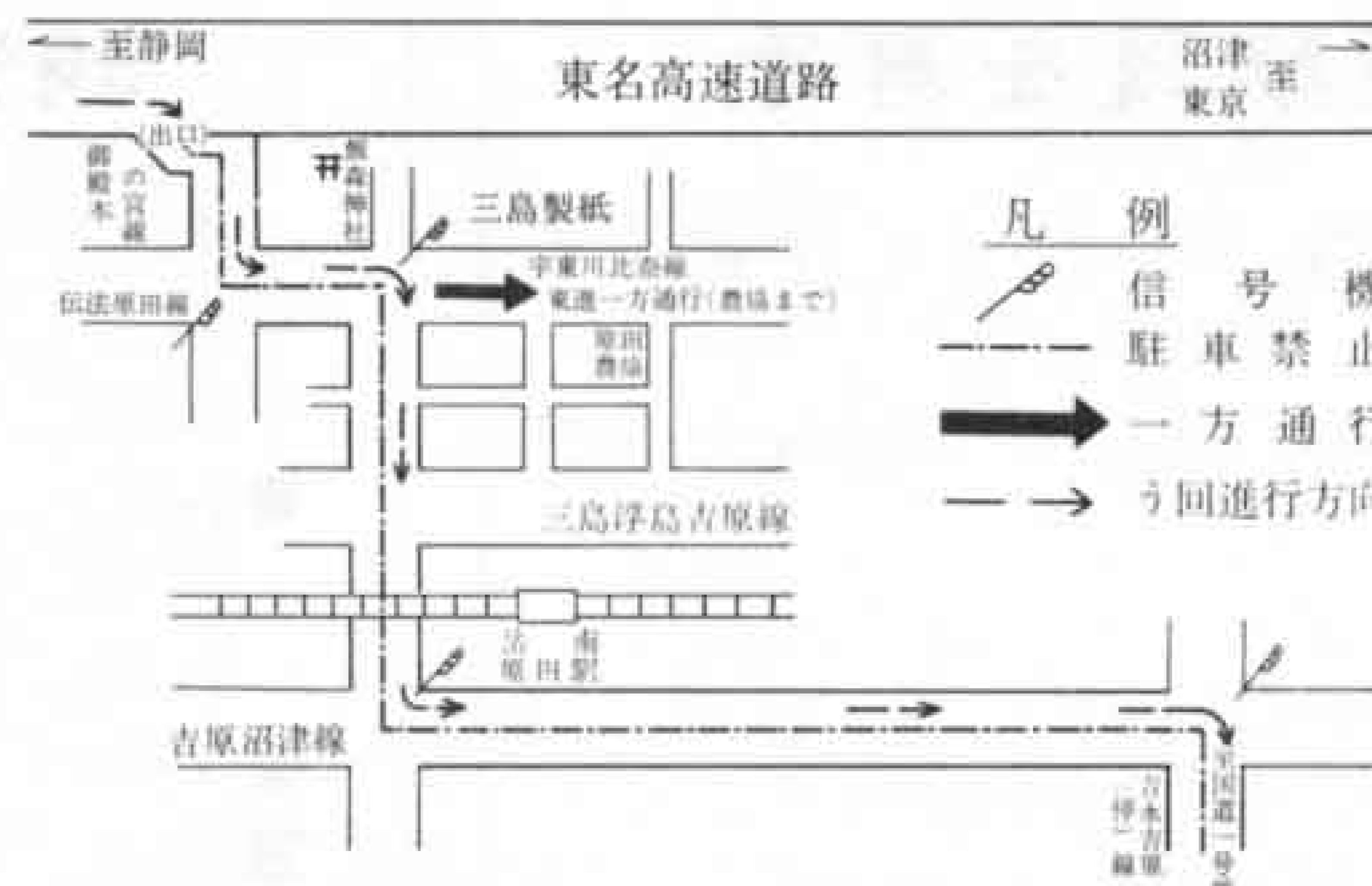
ゴミを捨てる人はもちろん、市民のみなさんにお願ひします。町をきれいにすることは、山をきれいにすることでもあることを忘れないでください。

だれでも自分の家のまわりをよごされるのは嫌なものです。

原田地区の交通規制

東名高速道路の静岡～岡崎間が2月1日から開通になりました。このため、富士インターチェンジが全線開通するまで一時的にターミナルになるため、市内の交通混乱が予想されます。

そこで、沼津、東京方面に進む普通自動車以下の車両は、別図のような通行方法をとることになりました。



○通行時間は午前8時から午後7時まで

○通行路は全線駐車禁止になります